

委託や指定管理は、誰のため、何のために、どう取り組むべきか？

地域と団体のために

委託や指定管理者制度の 意義を再確認する

講師：川北秀人さん（I I HOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表者）

とき： 9月25日（日）pm 2:00～4:00 受付 13:30～

ところ：群馬県庁 ビジターセンター 前橋市大手町 1-1-1 県庁2階

参加費：無料 ただし資料代 500 円（「NPO マネジメント」第 53 号ご持参の方は無料）

定員：80 名（先着順・申込締切 9 月 16 日）

裏面の申込み用紙に記入し FAX、メールで）

対象：NPO やボランティア団体などで
活動している方、関心のある方

申込多数が予想されますので、お早めにお申込下さい。

新たな公共の担い手として、また NPO 法の改正、新寄付税制により寄付先として NPO が期待されています。しかし NPO は受託や指定管理者制度、寄付や助成への関心の高まりを、有効に活かし、団体の設立理念に掲げたことの実現に結びつけているでしょうか。事業を通じて最大限の成果を生むために、委託や指定管理者制度の意義を再確認し、市民社会を構築していきませんか。



主催：群馬県・群馬 NPO 協議会

お問い合わせ：NPO・ボランティアサロンぐんま
前橋市大手町 1-1-1 県庁昭和庁舎 1 階

TEL 027-243-5118 FAX 027-210-6217

E-mail gunma-nposalon1@kl.wind.ne.jp

講師プロフィール



川北秀人さん

1964年大阪生まれ。94年にIHOE設立。NPO・市民団体のマネジメントや、企業の社会責任（CSR）への取り組みを支援するとともに、NPO・市民団体と行政との協働の基盤づくりを進めている。

2004年、05年、07年、09年に、全国各地のNPO支援センターと協働で、約200の自治体（都道府県・市）とNPOとの「協働しやすさ」を7段階で評価する世界初の調査「協働環境調査」を実施。その結果をもとに毎年40以上の自治体で、職員とNPOとの合同研修を開催するとともに、適正な協働を促すアドバイザーや委員なども務めている。

----- 申込書 申込締切9月16日(金) -----

FAX 027-210-6217

E-mail gunma-nposalon1@kl.wind.ne.jp

参加申し込みの皆様へ 事前課題のお願い

下記の2つの設問にお答えください。集計し、講師の川北秀人さんへ提出します。

(1) あなたの団体は、行政からの事業の委託や、施設の指定管理の経験がありますか？

ある → (2) へ

ない → (3) へ

(2) 契約・執行上、課題だと感じていることは何ですか？また、その課題が発生する原因は何ですか？

(3) 今後、行政からの委託事業や、施設の指定管理に応募する場合、不安に思うこと・懸念していることは何ですか？その原因となっていることは何ですか？

【課題】

【不安点・懸念点】

【その原因】

【その原因】

団体名			
氏名			合計
参加者全員のお名前 をご記入下さい			名
連絡先	電話	FAX	
<input type="checkbox"/> 団体			
<input type="checkbox"/> 参加者代表	E-mail		
資料代 500円	<input type="checkbox"/> 購入する	500円 × () 冊 = () 円	
	<input type="checkbox"/> 購入しない		

* 定員を超えお断りする場合のみご連絡します。お問合せはNPO・ボランティアサロンぐんま TEL 027-243-5118